

## 2020 年度 入学 試験 問題

# 政治・経済

(試験時間 14:50～15:50 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類があります。
3. 解答は、必ず解答欄に記入およびマークしてください。解答欄以外への記入およびマークは無効となります。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きを使用しないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
7. マーク解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないようにしてください。
8. 一度記入したマークを修正する場合、しっかりと消してください。消し残しがあると、マーク読み取り装置が反応して解答が無効となることがあります。



I 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。(40点)

憲政史上初めて天皇陛下が退位した。政府は退位特例法の制定から儀式の実施まで、憲法との整合性に配慮してきた。今回の退位はあくまで一代限り。「」の原則は変えておらず、今後は退位をにするかどうかは課題となる。

30日午後5時からの退位礼正殿の儀は、約10分間の簡素なものだった。「今日をもち、天皇としての務めを終えることになりました」。天皇陛下は短い「」で、記者会見で繰り返し使ってきた「譲位」という表現を使わなかった。

天皇が生前に皇位を退くことは歴史的には譲位と呼ばれ、儀式の名称も「讓国(じょうこく)の儀」だった。天皇がの象徴となった現憲法下では、天皇が自らの意思で皇位を譲ると受け取られれば、天皇のを禁じた四条に触れる。政府がもっとも気を使った点だ。

退位礼正殿の儀は、憲法に定められた天皇のとして行われた。

内閣のの下で行われ、「」も閣議決定を経た。憲法との整合性に配慮して「譲位」という表現を避けた。

さらに特例法の施行に伴う退位であることを明確にした。天皇陛下に先立って安倍晋三首相が国民代表の辞を述べ、「特例法の定めるところにより、本日をもちまして御退位されます」と宣言した。

今回の代替わりをめぐる、神道政治連盟などの保守派は、退位と即位の儀式を同じ日に連続して行い、皇位の証しとされる神器の剣や璽(じ)(まが玉)を直ちに引き継がなければ、皇位に空白が生じる懸念があると主張した。

しかし、退位と即位の儀式が一体化すれば、「譲位」色を帯びる。このため政府は退位礼正殿の儀を30日夕、新天皇の即位に伴う剣璽等承継の儀などは5月1日午前に行うことで厳格に分離した。

天皇陛下は4月30日の終わりとともに退位し、皇太子さまは5月1日午前0時に新天皇に即位。はあくまで「天皇はこの法律の施行の日限り退位し、皇嗣(こうし)が直ちに即位する」という特例法の規定によって行われた。保守派が懸念した空位は生じていない。

退位礼正殿の儀で「案」と呼ばれる台上に置かれた神器も儀式によってではなく、

皇室経済法の規定によって ⑧ と同時に新天皇のもとに移った。天皇陛下のビデオメッセージに端を発した退位は、あくまで憲法に沿った ⑧ であることが求められた。

天皇陛下の退位を一代限りで実現する特例法について、菅義偉官房長官は30日の記者会見で「この法律の作成に至るプロセスやその中で整理された基本的な考え方は、将来の先例になりうる」と述べた。

特例法は、一条で退位に至る事情を詳細に書き込む異例の構成をとっている。天皇陛下が高齢で今後活動を続けることが困難になることを深く懸念▽国民が天皇陛下のお気持ちを理解して共感▽皇嗣（こうし）の皇太子さまが長期にわたり ⑨ に精勤——の3点は、将来も特例法で退位を認める場合の条件となる可能性がある。

皇室典範四条は「天皇が崩じたときは、皇嗣が直ちに即位する」と定め、いまも原則は ① だ。天皇の逝去があった場合に ⑧ を行う。

歴史的に珍しくなかった退位の道を明治以降とざしたのは、退位が ⑩ されたり上皇が院政を敷いたりした歴史を踏まえたからだ。⑧ にだれの意味も介在させない現制度は、皇室安定の基盤となってきた。

2017年の与野党協議で当時の民進党は退位の ② 化を主張した。天皇の意思に反した ⑩ 的な退位につながる可能性が排除できない一方、天皇の意思で退位できることを明文化すれば ⑤ を禁じた憲法に抵触する可能性がある。

⑩ 退位も ⑪ 的退位も防ぐ要件の設定は容易ではない。

政府の「天皇の ⑨ の負担軽減等に関する有識者会議」も論点整理で「将来の全ての天皇を対象とした具体的要件を規定することは困難」と指摘。代わりに抽象的な要件を定めれば「時の政権の ⑪ 的判断」が入り込む恐れがある、と難しさを強調した。しかし、天皇陛下がビデオメッセージで投げかけたのは、⑫ 時代の天皇や ⑧ のあり方だ。皇室側は ② 化を望んでいるとされる。

新天皇陛下は59歳、⑧ 順位第1位の秋篠宮さまは53歳、2位の秋篠宮さまの長男・悠仁さまは12歳。秋篠宮さまは「兄が80歳のとき私は70代半ば。それからはできない」と周囲に語っており、議論は避けては通れない。

（朝日新聞「憲法との整合性に腐心、政府が避けた2文字 退位の儀式」、2019年5月1日、一部改変）

問1 文中の空欄(①~⑫)を埋めるのに、最も適切な語句を、以下の選択肢から選びなさい。解答はマーク解答用紙にマークすること。

- |         |          |         |
|---------|----------|---------|
| a. おことば | b. 任期制   | c. 皇位継承 |
| d. 国家行為 | e. 国政関与  | f. 自主的  |
| g. 強制   | h. 監督    | i. 国事行為 |
| j. 主権   | k. 恒久制度  | l. 公務   |
| m. 恣意   | n. 助言と承認 | o. 国民統合 |
| p. 終身在位 | q. 相続    | r. 超高齢化 |
| s. 国会   | t. 福祉国家  |         |

問2 下線部に関して、次の文章を読み、空欄(①~⑧)を埋めるのに、最も適切な語句を答えなさい。

皇位は  とされ、皇室典範の定めによる(日本国憲法第二条)が、「皇統に属する

」(皇室典範第一条)が条件とされる。今回の代替わりの時点では、皇嗣(秋篠宮)、悠仁、常陸宮の三名であり、他方、「

女子は、天皇及び  以外の者と婚姻したときは、 の身分を離れる」(皇室典範第一二条)。従って、 が減少するなか、皇位の安定のためにも、制度の検討は喫緊の課題に属する。 という条件は、旧皇室典範第一条に由来するものであるが、当時は非嫡出系も認められていた。

2005年11月、「皇室典範に関する有識者会議」(小泉純一郎内閣)は、「女性・女系天皇への途を開くことが不可欠」である旨、報告を明らかにしたが、翌年9月、秋篠宮に長男が生まれたこともあり、議論は進んでいない。その後、野田佳彦政権では、女性  の創設について検討がなされたが、実現していない。今回の退位にあたり、菅義偉官房長官は、「国家の基本に関わるきわめて重要な問題」であるとの認識を明らかにしたが、「慎重かつ丁寧に検討を行う必要がある」という態度にもじませている。女帝が容認されないことは、

原則(日本国憲法第一四一条一項)違反であると考えられる見解もあるが、

の天皇制自体、憲法の構成要素であるという難しさもある。退位特例法の審議では、「政府は … 女性 ④ の創設等について、 ③ 方の御年齢からしても先延ばしすることはできない重要な課題であることに鑑み、本法施行後速やかに、 ③ 方の御事情等を踏まえ、全体として整合性が取れるよう検討を行い、その結果を、速やかに国会に報告すること」と述べる、付帯決議がなされている（2017年6月）。

ちなみに、旧憲法では、天皇は国の ⑥ である旨、規定されたが（大日本帝国憲法第四条）、現行憲法にはそれに対応する規定がない。我が国が、 ⑦ 制か共和制であるかの議論も残るが、外交儀礼上、天皇は ⑥ として扱われている。今後の検討は、憲法の基本問題にも関わりうる重要事項といえる。上皇は天皇時代、外国 ⑥ の接受等のみならず、長年にわたり、慰霊・被災地訪問等に従事し、多くの国民によって高く評価されてきた。それらは音楽や相撲鑑賞等の活動とは異なり、今回の退位の理由の一つとされているが、その ⑧ 性格についても争いがある。

II 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。(30点)

国際収支は、 収支、資本移転等収支、 収支と誤差脱漏に分か  
<sup>(A)</sup>れる。国際収支表では、必ず「 収支+資本移転等収支- 収支+  
誤差脱漏=0」という関係が成立する。 収支はさらに、 ・サー  
ビス収支と所得収支から成る。 収支は、 と内需の関係で決まる。  
たとえば、内需が を上回った場合、 収支は。  
<sup>(B)</sup>

異なった国の通貨の交換比率のことを 相場という。 相場を各  
国の政府間の取り決めによって一定の値に定める制度は 制と呼ばれ、  
 相場の値をあらかじめ定めず、その決定を市場にゆだねる制度は  
制と呼ばれる。19世紀後半から20世紀初頭にかけて一般的であった国際通貨体制は、  
各国政府が自国通貨と金の交換比率を一定の値に固定する 制を土台とする  
ものであったが、この制度は、 制の一種である。 制においては、  
各国の通貨発行額は、各国の中央銀行が保有する金の保有量によって制限されている。  
各国が経済を正常に維持するために必要な通貨が不足すると、 が発生し、  
経済は停滞する。このことが、1930年代の世界大不況の一因になったという説がある。

第2次世界大戦がまだ終了していない 年に戦後の国際通貨・金融制度の  
運営について話し合うために連合国の代表が集まった場所にちなんでブレトンウッズ  
体制と呼ばれる第2次世界大戦直後の国際通貨体制は、アメリカ政府が「金1オンス  
= ドル」の交換比率で金との交換を保証した、アメリカドルを基軸通貨と  
する 制であったが、アメリカの中央銀行が保有する金が減少することによ  
ってこの制度は維持できなくなり、 年にアメリカのニクソン大統領が金  
とドルの交換を停止すると宣言したことによって、ブレトンウッズ体制は崩壊し、  
 制に移行した。

問1 文中の空欄(①~⑧)を埋めるのに、最も適切な語句を漢字で答えなさい。

問2 文中の空欄(㉙~㉛)を埋めるのに、最も適切な数字を答えなさい。ただし、

㉙と㉛については西暦で答えなさい。

問3 文中の空欄(㉗~㉚)を埋めるのに、最も適切な語句を、以下の選択肢から選び、その選択肢の記号を解答欄に記入しなさい。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| A ゼロになる          | B インフレーション        |
| C スタグフレーション      | D プラスになる          |
| E マイナスになる        | F プラスにもマイナスにもなり得る |
| G デフレーション        | H スランプフレーション      |
| I マイナスにもゼロにもなり得る | J リフレーション         |

問4 下線部(A)に関して、語句の内容を35字以内で説明しなさい。

問5 下線部(B)に関して、語句の内容として最も適切なものを、以下の選択肢から選び、その選択肢の記号を解答欄に記入しなさい。

- ア 民間消費+民間投資+民間貯蓄
- イ 民間投資+民間貯蓄-所得税
- ウ 民間貯蓄+政府支出-消費税
- エ 民間消費+民間投資+政府支出
- オ 民間投資+政府支出+輸出

Ⅲ 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。(30点)

現代の日本経済において、中小企業は大きな地位を占める。その割合は、企業数については約 ㉗ %、従業者数については約 ㉘ %である。また、製造業では資本金 ㉙ 億円以下、または従業員数 ㉚ 人以下が中小企業と定義される。多くの中小企業は大企業の下請けとして、産業の基盤を支えている。

しかし、中小企業は技術革新への対応や設備投資が遅れる傾向にあり、賃金・労働条件、資金調達力や生産性などについて、少数の近代的大企業との間に格差や従属関係が存在してきた。このような状態を日本経済の ㉛ という。賃金格差の背景には生産性の格差があり、生産性の格差は ㉜ の格差によって生じるといわれる。中小企業は労働力を多用する生産方式が多く、 ㉝ が低い。

1950年代に入ると中小企業でも技術革新が進んだ。1960年代には高度経済成長のほか、中小企業の近代化や投資を促し、大企業との間の賃金や生産性の格差を解消することをめざす ㉞ 法（ ㉟ 年制定）などの政府の支援もあり、賃金や生産性の格差は縮小した。

しかし、1980年代に入ると格差縮小の動きは鈍る。 ㊱ をはじめとする発展途上国の急成長や円高の影響を受けて、中小企業を取り巻く環境は大きく変わった。海外製品との競合やグローバル化の影響のもと、技術力のない中小企業の淘汰が進んだ。また経営者の高齢化や後継者不足により、廃業する企業が増え続けている。

一方で、現在の中小企業には、大企業にはない独自の製品や生産技術を開発し、世界規模で市場を開拓しているものも多い。 ㊲ 年に改正された ㊳ 法は、中小企業を一律に保護するのをやめ、自主努力をする企業や創業を支援する方針を打ち出した。情報産業などで未開拓の領域を切り開く ㊴ ・ビジネスや、これまでの産業が見落としていた分野に事業を起こす ㊵ ・ビジネス、特定の土地に根ざした繊維・陶磁器などを生産する ㊶ 産業は、中小企業の得意分野である。また、近年では環境問題、高齢者支援などの社会問題に取り組む ㊷ 企業や、地域問題に取り組むコミュニティ・ビジネスも中小企業の間で急増している。

日本経済の再生にとってこれら中小企業の果たす役割は大きく、政府も中小企業の育成に力を注いでいる。

問1 文中の空欄(①～⑧)を埋めるのに、最も適切な語句を答えなさい。ただし、④については漢字の名称を答えなさい。⑤、⑥についてはカタカナで答えなさい。

問2 文中の空欄(㉑～㉒)を埋めるのに、最も適切な数字を答えなさい。ただし、㉑と㉒は西暦で答えなさい。

問3 文中の空欄㉓、㉔に当てはまる割合の組み合わせとして、最も適切なものを、以下の選択肢から選びなさい。

	㉓	㉔
①	60	50
②	99	70
③	75	50
④	80	70

問4 下線部(A)に関して、次の文章を読み、空欄を埋めるのに、最も適切な語句を答えなさい。

下請けのほか、融資、原材料購入、技術提供、商品売買、役員派遣などを通じて中小企業と大企業とが結合する形態がある。これを一般に、中小企業の  化という。

問5 下線部(B)に関して、次の文章を読み、下記の空欄に当てはまる法律名を書きなさい。

2006年に施行された  は最低資本金の規制を廃止し、中小企業の新たな起業を促す要因の一つともなっている。



